



さまざまな媒体でお知らせする災害時の情報

非常食などの備蓄も進めています

音声や画像で伝える災害情報

災害時には、正確な情報を早く入手することが重要です。市では、災害時の情報についていろいろな媒体を使ってお伝えします。

防災情報の入手手段

① 防災行政無線 防災行政無線からの放送に注意しましょう。聞



屋外拡声器には無線電話が装備されており、災害対策本部につながります

き逃しても、3516000で聞くことができます(有料)。

② 安全安心メール 携帯電話で「安全安心メール」に登録すると災害に関する情報がメールで通知されます。(通信料がかかります) 次のアドレスを入力、またはQRコードを読み込み、手順に従い登録します。

<http://www.city.takayama.lg.jp/y/mail/>



QRコード

③ 高山防災ラジオ 緊急防災情報などを自動で放送し、屋内で防災情報を得るのに非常に有効なラジオです。緊急地震速報や火山の噴火情報のほか、毎日正午と午後6時には市からのお知らせも放送しています。設置は、高山電機

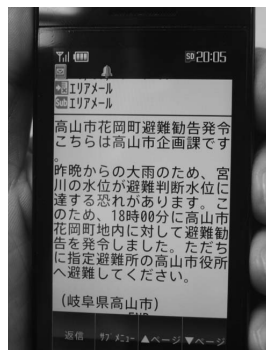


自動起動防災ラジオ。利用料300円のうち100円を市が助成し月額200円で利用できます(平成25年3月まで)

商業組合加盟店へご相談ください。

④ エリアメール 市がNTTドコモのネットワークを使った取組みで、災害発生時に携帯電話のメール配信で避難情報などを伝達します。

あらかじめ登録する必要もなく、専用の着音音でお知らせし、月額使用料や通信料は無料です。対応できない機種もあります。



エリアメールのデモ画面

食料や生活用品 各地域ごとに備蓄

市では、災害時に必要な食料や生活用品などを各地域ごとに備蓄しています。食料関係／アルファ化米、みそ汁、粉ミルク、クラッカーなど 給水関係／浄水装置、給湯器など 避難所救護所関係／毛布、カイロ、問仕切り、仮設トイレ、発電機、投光機、エアートントなど 衛生用品関係／おむつ(大人用、子ども用)、生理用品、マスクなど 生活用品関係／ラップ、トイレトペーパーなど

3種類ある避難情報

災害が発生する危険性のある地域の方へは、市から防災行政無線やヒッツFM放送、安全安心メール、広報車などで避難に関する情報をお知らせします。

○避難準備情報

災害が発生する恐れが高まってきた場合に、避難の準備を促すために発表する情報です。高齢者などの災害時要援護者の方は、この時点で支援する方と一緒に避難行動を始めてください。

○避難勧告

災害が発生する恐れがより高くなった場合に、避難所などへ避難することを勧めるための情報です。発表されたら近所の方にも声をかけて安全に避難所まで避難してください。

○避難指示

避難勧告よりも災害の緊急性、危険性が高い場合に発令されます。ただちに確実な避難行動をとってください。